

教育グループ

平成28年度 第4回 議事録

【年間テーマ】

抑制の防止に向けた取り組み

平成28年10月14日提出

日付	平成 28 年 10 月 8 日 (土)			
場所	福岡ビル		記録者名：岩見実穂子	
出席者 (敬称略)	古森病院	博多永野病院	東福岡病院	北九州古賀病院
	高嶺早苗	山下礼子	淵上聡子	秋篠あい子
	共立病院	稲築病院	東福岡和仁会病院	津屋崎中央病院
	岡本慎介	大塚満徳	西山直美	石井喜一郎
	北九州湯川病院			
	岩見実穂子			
テーマ	スピーチロック、抑制に対する意識調査の結果報告			
結論	<p>各病院で行ったスピーチロック、抑制に対する意識調査の結果を発表</p> <p>結果はだいたい全病院同じ様な結果であり、スピーチロックを知らない人もいた。業務多忙時や人員不足時、患者に危険行動があるときにスピーチロックはよく使用されており、それをなくすには心にゆとり、優しさ、コミュニケーション、職員間での話し合える環境などが必要との意見があるが、中でも、スピーチロックの代替言葉を知らないという人が多いことにポイントをしぼり、代替言葉の表を作成、意識統一を図り、次回までに再度同じアンケートをとり、どのように意識の変化がおきたかをまとめる</p>			
決定事項	次回までに、新たなアンケートの集計と前アンケート結果との比較をまとめ各病院分のコピーを準備			

備考	
次回討論項目	職員のスピーチロックに関する意識の改善があったか、今後どのように教育を行っていくかを検討し、まとめていく

抑制廃止とケアの質を高める会 事務局

E-メールアドレス info@famcf.jp

(FAX.092-691-3961)

一枚に出果すにすみません

悪化はやり付けおしり ご連絡下さい 北九州湯川病院 岩見

認知グループ

平成 年度 第 回 議事録

【年間テーマ 〃】

平成 年 月 日提出

日付	平成 年 月 日 ()			
場所	記録者名：			
出席者 (敬称略)				
テーマ				
結論				